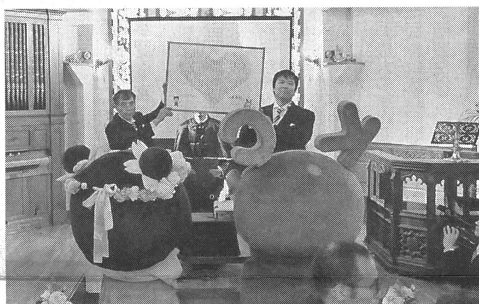


経営統合して県内最大規模の学習塾となる、北和地域を中心とする「志学館」28教室を展開するケイ

表と、中南和地域を中心とした教室を開くアンドリュー「志学館」(橿原市、木村正泰代

た。少子化や大学入試改革などの影響で学習塾の統合再編が活発化す

「KEC」◀学習塾▶「志学館」 経営統合で結束 奈良で記念の「企業結婚式」



ハートマークに全職員の署名が入った結婚証明書掲げる小椋代表(右)と木村代表=14日、奈良市高畑町の奈良ホテル

ーを新郎新婦に見立てて式典を実施。神父にふんした塾講師が「愛の方程式」を解くパフォーマンス授業などが行われた。また、披露宴では全社員でつくり上げるダンスなどもあり、子供たちの未来を支援する新たな歴史の一步を歩み始めた。

小椋代表は「結婚式は職員のアイデアで、両塾関係者が会合を繰りして3カ月ほど前から準備した。おかげで職員の一致団結が図れた」と話した。

社会人の基礎を学ぶ

生駒で「寺子屋型インターンシップ」

8大学から9人参加

県内で学習塾を運営する、ケイ・イーシー(小椋義則代表)は22日、就職活動を控える大学3年生を対象にした「寺子屋型インターンシップ」2018卒向け『日本一ワクワクする！皆さんに実力が付くインターンシップ』を、生駒市大門町の同社所有の古民家で開いた。県内や近畿各地の8大学の学生9人が参加。社会人としての基礎を学んだ。

小椋代表は「めっちゃわかりやすい！経営

自身の体験を交えた小椋代表(左端)の話に聞き入る参加者=22日、生駒市大門町の古民家



難しいことをやり切ったとの本物の成功体験が大切」と提言。自分で目標(Goal)を決め、計画(Plan)を立てて行動(Do)し、自身で検証(Check)、改善(Action)する、「GDCA」の必要性を説いた。

続いて同社の竹本正執行役員、クラス指導事業部教務部の能勢浩之さん、集団指導事業部の西沢舞香さんが、各チームごとに講義を行った。

この後、参加者同士の交流会も開かれた。